

令和6年度 法科大学院入学者選抜試験問題

民 法

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙の中を見てはいけません。
2. 試験時間は90分です。
3. 試験中に問題用紙の印刷不鮮明や解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
4. 解答にあたっては、必ず黒か青のペンまたはボールペン(鉛筆は不可)を使用してください。
5. 解答用紙に記入するときには、下記の点に注意してください。
  - (1) 受験番号・氏名を所定欄に記入してください。
  - (2) 解答用紙は、3枚あります。すべての解答用紙に受験番号・氏名を記入し、ホチキスは、はずさないで使用してください。
  - (3) 訂正する場合は、＝線で消すなどして、分かりやすく訂正してください。
  - (4) 解答用紙は、折り曲げたり汚したりしないでください。
6. 問題用紙の余白等は適宜利用してかまいません。
7. 試験終了後、問題用紙は持ち帰ってください。

## 【民 法】

解答はすべて解答用紙の所定欄に記入しなさい。

### 第1問

次の各小問の文章は、民法に関する内容について説明したものである。それぞれの末尾に記載されている指示に注意しながら、各小問の(①から⑩)に入る言葉を答えなさい。

(各4点×10問)

- (1) 法律行為をした当事者が意思表示をした時に( ① )を有しなかった時は、その法律行為は無効である。(漢字4文字)
- (2) 入学金は特段の事情のない限り、学生が当該大学に入学し得る地位を取得するための対価としての性質を有するものであり、在学契約を締結するに当たって、その納付を義務付けても( ② )に反しない。(漢字4文字)
- (3) 民法110条の表見代理が成立するためには、代理人が本人から( ③ )を授与されていることが必要である。(漢字5文字)
- (4) 立木は土地の( ④ )であるが、立木を譲り受けた者が立木に( ⑤ )を施した場合にはその後土地の所有権を取得した者に立木の所有権を対抗し得る。(④は漢字3文字、⑤漢字4文字)
- (5) 弁済と受取証書の交付は( ⑥ )の関係にある。(漢字4文字)
- (6) 目的物の引渡しを受けた買主は、( ⑦ )義務に基づき解除までの間に目的物を使用収益して得た利益を売主に返還しなければならない。(漢字4文字)。
- (7) 婚姻は、単に子供に嫡出子としての身分を与えるために届出を提出しても認められないが、( ⑧ )は単に婚姻当事者の身分関係を解消することのみを目的としていてもその効力を生じる。(漢字2文字)
- (8) ※不適切な出題により全員加点の措置を取ったため、非公表。
- (9) 相続人が数人あるときは、相続財産はその( ⑩ )に属する。(漢字2文字)

### 第2問

(各20点×2問)

次の各小問に答えなさい(それぞれ解答用紙に10行以内で記入すること)。

- (1) 債務不履行責任とされる安全配慮義務について、不法行為責任との異同を説明しなさい。
- (2) 抵当権が設定された不動産を不動産の所有者が賃貸した場合に、抵当権者は賃借人に対してどのような主張ができるか論じなさい(賃借人の属性等についても配慮すること)。

### 第3問

(40点)

次の問いに答えなさい。

甲は、乙と婚姻中であるが、甲は丙と不貞行為を行い、その関係を継続するために、未登記の建物を丙に贈与して引き渡した。

その後、甲と丙とは不仲になり、関係を解消した。

甲は丙に対して建物の返還を請求できるかについて、甲が主張し得る法的構成を挙げて、その当否について検討しなさい。

以 上